

# Young Adult Books Best Selection

水巻図書館 2022.11

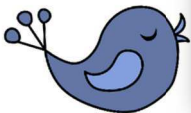
11月はユネスコが創設された月です。ユネスコは、人類が二度と戦争の惨禍を繰り返さないように、平和への願いを込めて1946年に創設されました。今月はユネスコ創設にちなんで平和に関連した本を紹介합니다。平和とは“やすらかにやわらくこと。おだやかでかわりのないこと”です。けれど穏やかで変わりのない安らかな生活って、難しい事かもしれません。

**「ガール！ガール！ガールズ！」** ポプラ社 宮下 恵菜/著  
学校でもテニス部でも、女子の世界の法則を守ってうまくやってきた中学2年の日菜。でも、学校一のルックスを持つ藤崎翔音の一言で、日菜の平和な世界は崩壊してしまいます。



**「ハブテトル ハブテラン」** ポプラ社 中島 京子/著  
登校拒否になった小5の大輔は、母の故郷・広島県松永の小学校に、2学期だけ転校することになります。穏やかで大らかな瀬戸内海の町と人に出会い、元気を取り戻した大輔の胸に、ある思いがわき上がってきます。

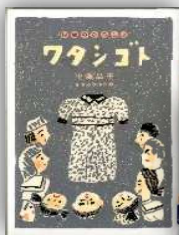
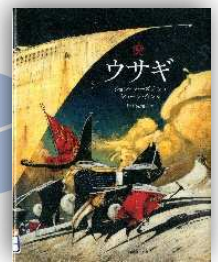
**「銃声のやんだ朝に」** 徳間書店 ジェイムズ・リオーダン/作、原田 勝/訳  
第一次世界大戦開戦の年、数時間前まで戦っていた前線の兵士達は、敵味方の隔たりを越え、ともにクリスマスを祝いサッカーを楽しんだのでした。実際にあったクリスマスの休戦を題材にした物語です。



**「いじめ 心の中がのぞけたら」1~7** 朝日学生新聞社 本山 理咲/著  
『朝日中学生ウイークリー』に連載中の体験談をもとにした漫画、「明日がくる」から作品を選び再構成しました。いじめられる子やいじめる子、それに関わる人達の本音や心模様がえがかれています。



**「ウサギ」** 河出書房新社 ジョン・マーズデン/文、ショーン・タン/絵、岸本 佐知子/訳  
平和に暮らしていたわたしたちの大陸に、ウサギ達がやって来ました。最初はなんとも思わなかったわたしたちでしたが、やって来るウサギの数は増え、わたしたちは次第に追いやられてしまうのでした...



**「ワタシゴト」** 汐文社 中澤 晶子/作、ささめや ゆき/え  
戦争とは遠い世界で暮らす中学3年生の5人。彼らは修学旅行で、広島にある原爆資料館や平和公園を訪れます。当時の出来事を見聞きし、クラスメイトと交流する中で、それぞれが自分の悩みと向き合っていきます。

**「13歳からの平和教室」** かもがわ出版 浅井 基文/著  
人間の尊厳・戦争・いじめ・国際協力など、おじいちゃんと孫達が対話しながら平和について学んでいきます。おじいちゃんは、“平和とは一人ひとりがかけがえのない人として大切にされることである”と考えています。

